



御学校だより

2024年9月6日
藤沢市立御所見中学校
校長 山田 大

この夏は…。～猛暑・地震・台風・オリパラ・誹謗中傷・終戦～

今年の夏休みを振り返ると、例年になく猛暑で大変だったり、南海トラフ巨大地震注意情報が発表されたり、大きな台風が猛威を振るったり、自然災害や気候変動への備えが必要である事を強く感じました。

また、猛暑の中で湘南ブロック大会・吹奏楽コンクール・県総合体育大会・市内陸上などの部活動の大会が行われ、全力で取り組むみなさんの姿から元気と感動をもらいました。

さらに、8月には4年に一度のオリンピック・パラリンピックがパリで開催され、様々な競技で熱戦が繰り広げられ、テレビ観戦を通して、日本選手の活躍や最高レベルのパフォーマンスに魅了された人も多いのではないのでしょうか？

一方で、判定や一部選手への SNS での誹謗中傷が大きな話題となりました。芸能界でも同じような波紋が広がり、とても残念に感じています。まったく関係のない人が、匿名で批判する事で、その人の人生が台無しになるのは、少しやり過ぎだと思います。物事の感じ方は人それぞれですし、失敗は誰にでもあります。反省してやり直せる社会であってほしいと願います。書き込みをする人は、みなさんそんなに立派な人間なのではないのでしょうか？

また、8月は原爆投下、終戦など太平洋戦争に関するニュースが毎年流れます。終戦から今年で79年目、かなり昔の話ですが決して忘れてはいけない、せめてこの時期だけでも深く考えるべきことだと思います。

そして、3年生にとっては受験生として過ごす初めての夏休みとなりました。多くの3年生が部活動を引退し、高校見学・説明会に出かけ、今まで以上に真剣に試験勉強に取り組んだことでしょう。



最優先事項を優先する～「7つの習慣」の第3の習慣～

9月2日の「校長の話」では、上に書いた内容と恒例の「7つの習慣」について話をしました。夏休み前に「第2の習慣」まで終わっていたので、今回は「第3の習慣」について話しました。「第一の習慣」で主体性を身につけ、「第2の習慣で」なりたいた自分や人生のゴールを思い描くと、「やりたいこと」「やるべきこと」がたくさん出てきます。そうすると、「時間が足りない！」とか、「本当にやりたいことが出来ない！」といった状態に陥ることがあります。

では、どのように時間を使えばいいのでしょうか？

第3の習慣 最優先事項を優先する

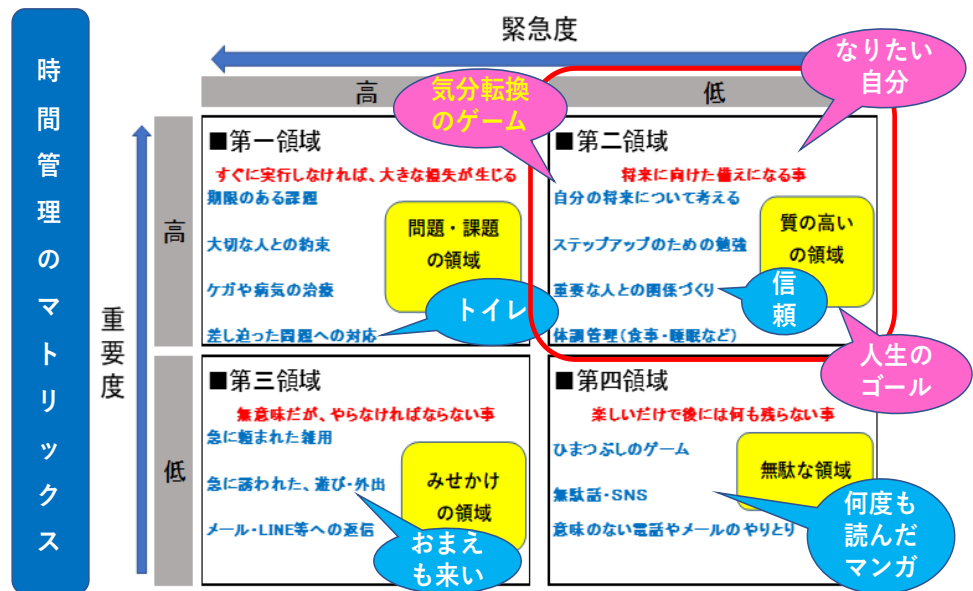
一日は24時間、人生は約80年、限りある時間を夢や希望、人生のゴールに向かって有効に使いたい

大きな石：大切なこと 小さな石：日々のやるべきこと バケツ：時間



上の図のように自分にとって大切なものを最優先に考え、右の図を使って自分にとっての最優先事項は何かを明確にします。

日々の生活の中で最優先事項が含まれる「第二領域」の割合を広げ、なりたい自分、人生のゴールに近づきましょう！



成功の反対は失敗？いいえ…。～校長の夏休みの宿題～

夏休み前の全校集会で「校長の夏休みの目標」を発表しました。①体重を4Kg以上減らす、②本を5冊以上読む、③尿酸値を6以下にする、というものでした。みなさんの前で宣言した瞬間から、**目標は私の「夏休みの宿題」と**なりました。**意志の弱い私は**、目標を達成するために、宣言することで**みなさんの力を借りた**のです。おかげさまで目標は達成できました。自分一人では達成できないことも、**みんながいるから出来る！**そこが学校のいいところですね。

8/29の時点で**本を3冊しか読めていません**でしたが、残り3日で3冊読んでギリギリ目標をクリアしました。**もしクリアできなかったとしても私の挑戦は失敗ではありません！**できなくても**挑戦したことに意味がある**のです。**成功の反対は失敗ではなく「何も挑戦しないこと」**です。